

授 業 科 目 名	必修・ 選択別	単位数	対象 学年	学 期	曜・限	主に使用 する言語	その他に使 用する言語	担当形態
ライフサイクル医学（産科婦人科）	必修	3	3	2	月～金	日本語	英語	オムニバス
【担当教員】 小林 栄仁（産科婦人科）他								
【科目名の英文】 Obstetrics and Gynecology								
【授業の概要・到達目標】 1. 生殖系の構造と機能を理解し、生殖器に問題を有する患者の診断と治療に関する知識を学ぶ 2. 妊娠、分娩と産褥期の管理に必要な基礎知識とともに、母子保健、生殖医療のあり方を学ぶ 3. 胎児・新生児・乳幼児・小児期から思春期にかけての生理的成長・発達とその異常の特徴および精神・社会的な問題を理解する。 ＜構造と機能＞ ① 生殖腺の発生と性分化の過程を説明できる ② 女性生殖器の発育の過程を説明できる ③ 女性生殖器の形態と機能を説明できる ④ 性周期発現と排卵の機序を説明できる ⑤ 閉経の過程と疾病リスクの変化を説明できる ＜診断と検査＞ ① 血中ホルモン（卵胞刺激ホルモン(Follicle-Stimulating Hormone <FSH>)、黄体形成ホルモン(luteinizing hormone <LH>)、プロラクチン、ヒト絨毛性ゴナドトロピン(human chorionic gonadotropin <hCG>)、エストロゲン、progesterone) 測定値を評価できる ② 骨盤内臓器と腫瘍の画像診断（超音波断層法、コンピュータ断層撮影<CT>、核磁気共鳴画像法<MRI>、子宮卵管造影(hysterosalpingography <HSG>)所見を概説できる ③ 基礎体温の所見を説明できる ④ 膣分泌物の所見を説明できる ⑤ 妊娠の診断法を説明できる ⑥ 妊娠に伴う身体的変化を概説できる ⑦ 胎児・胎盤検査法（超音波検査、分娩監視装置による）の意義を説明できる ⑧ 羊水検査法の意義と異常所見を説明できる ＜症候＞ ① 不正性器出血、乳汁漏出症、膣分泌物（帯下）の増量、膣乾燥感、性交痛をきたす疾患を列举し、病態を説明できる ② その他の症候（貧血、腹痛、腹部膨隆・膨満・腫瘍、尿量・排尿の異常、月経異常・無月経）についても、病態を説明できる ＜疾患＞ ① 内外生殖器の先天異常を説明できる ② 卵巢機能障害、更年期障害を概説できる ③ 不妊症の系統診断と治療を説明できる ④ 子宮筋腫・子宮腺筋症の症候、診断と治療を概説できる ⑤ 子宮内膜症の症候、診断と治療を説明できる ⑥ 外陰、膣と骨盤内感染症の症候、診断と治療を説明できる ⑦ 子宮頸癌・子宮体癌<子宮内膜癌>の予防、症候、診断、治療を説明できる ⑧ 卵巢腫瘍（卵巢癌、卵巢嚢腫）の症候、診断、治療を説明できる ⑨ 絨毛性疾患（胞状奇胎、絨毛癌）の症候、診断、治療を説明できる ⑩ 主な異常妊娠（流産、切迫流産、異所性妊娠、妊娠高血圧症候群、多胎妊娠、骨盤位）の病態を説明できる ⑪ 主な異常分娩（早産、微弱陣痛、遷延分娩、回旋異常、前置胎盤、癒着胎盤、常位胎盤早期剥離、弛緩出血、分娩外傷）の病態を説明できる ⑫ 主な異常産褥（子宮復古不全、産褥熱、乳腺炎）の病態を説明できる ⑬ 産科救急（産科出血、播種性血管内凝固<DIC>）の病態と治療を説明できる ⑭ 主な妊娠合併症（耐糖能異常、甲状腺疾患、toxoplasmosis, other agents, rubella, cytomegalovirus, herpes simplex <TORCH>症候群）の病態を説明できる								

<妊娠と分娩>

- ① 妊娠・分娩・産褥での母体の解剖学的と生理学的変化を説明できる
- ② 胎児・胎盤系の発達過程での機能・形態的变化を説明できる
- ③ 正常妊娠の経過を説明できる
- ④ 正常分娩の経過を説明できる
- ⑤ 産褥の過程を説明できる
- ⑥ 育児に伴う母体の構造的・生理的な変化、身体精神問題について説明できる
- ⑦ 母子保健の意義を医学的に説明できる
- ⑧ 人工妊娠中絶の適応を説明できる
- ⑨ 帝王切開術の適応を説明できる

<成長と発達>

- ① 胎児の循環・呼吸の生理的特徴と出生時の変化を説明できる
- ② 主な先天性疾患を列挙できる
- ③ 新生児の生理的特徴を説明できる
- ④ 胎児機能不全(non-reassuring fetal status <NRFS>)を説明できる
- ⑤ 新生児仮死の病態を説明できる
- ⑥ 新生児マスキングを説明できる
- ⑦ 新生児黄疸の鑑別と治療を説明できる
- ⑧ 新生児期の呼吸障害の病因を列挙できる
- ⑨ 正常児・低出生体重児・病児の管理の基本を説明できる

具 体 的 な 到 達 目 標	医学科ディプロマポリシーとの対応					
	1	2	3	4	5	6
1. 生殖系の構造と機能を理解し、生殖器に問題を有する患者の診断と治療に関する知識を学ぶ	○					○
2. 妊娠、分娩と産褥期の管理に必要な基礎知識とともに、母子保健、生殖医療のあり方を学ぶ	○			○		
3. 胎児・新生児・乳幼児・小児期から思春期にかけての生理的成長・発達とその異常の特徴および精神・社会的な問題を理解する。	○			○	○	
各 DP への関連度 (計 10)	6			2	1	1

【授業の内容】				
回数	授業項目	授業内容	担当講座・教員	方法
1	産婦人科の症候論	産婦人科疾患の症状、検査、診断	産婦・小林	講義
2	性分化とその異常	性分化の機序、性分化異常の原因、診断、治療	産婦・河野	講義
3	性器形態異常	原因、診断、治療	産婦・小林	講義
4	月経調節機能・月経異常	性ホルモン、月経発来機序、無月経	産婦・岡本	講義
5	PCOS	原因、診断、治療	産婦・麻生	講義
6	高プロラクチン血症	原因、診断、治療	産婦・河野	講義
7	不妊症	原因、診断、治療	産婦・河野	講義
8	生殖補助医療	種類、方法、適応	産婦・河野	講義
9	不育症	原因、診断、治療	産婦・河野	講義
10	がん生殖	種類、方法、適応	産婦・河野	講義
11	性感染症	原因、診断、治療	産婦・尾石	講義
12	子宮筋腫・子宮腺筋症	疫学、原因、診断、治療	産婦・麻生	講義
13	良性卵巣腫瘍	疫学、原因、診断、治療	産婦・徳光	講義
14	産婦人科急性腹症	異所性妊娠、卵巣腫瘍捻転、PID など	産婦・徳光	講義
15	更年期障害とホルモン療法、骨盤臓器脱	更年期障害の症状と治療、骨盤臓器脱の症状、診断、治療	産婦・岡本	講義
16	子宮頸癌、CIN、放射線治療	疫学、原因、診断、治療	産婦・小林	講義
17	子宮体癌、増殖症、間葉系腫瘍	疫学、原因、診断、治療	産婦・西田	講義
18	悪性卵巣腫瘍	疫学、原因、診断、治療	産婦・西田	講義
19	化学療法	種類、方法、適応	産婦・西田	講義
20	絨毛性疾患と外陰・膣腫瘍	疫学、原因、診断、治療	産婦・甲斐	講義
21	婦人科低侵襲手術・悪性腫瘍手術	開腹手術、腹腔鏡手術、ロボット手術	産婦・小林	講義
22	婦人科腫瘍と遺伝	検査、診断	産婦・甲斐	講義
23	妊娠・産褥の生理	妊娠成立、妊娠の及び産褥期の母体の生理	産婦・小林	講義
24	妊娠初期の異常・早産	妊娠悪阻、流早産、異所性妊娠	産婦・小林	講義
25	母児感染症	診断、管理	産婦・尾石	講義
26	正常分娩①・胎児心拍陣痛図	正常分娩、胎位、回旋、Bishop スコア、CTG	産婦・森田	講義
27	正常分娩②	正常分娩、	産婦・森田	講義
28	異常分娩	異常分娩、帝王切開、急速遂娩、分娩誘発	産婦・森田	講義
29	産科手術	帝王切開、頸管縫縮術、流産手術	産婦・小林	講義
30	合併症妊娠①	病態、診断、管理	産婦・安見	講義
31	合併症妊娠②	病態、診断、管理	産婦・安見	講義
32	産科ショック、産科 DIC	羊水塞栓症、弛緩出血含む	産婦・佐藤	講義
33	HDP・双胎	病態、診断、管理	産婦・安見	講義
34	胎盤・羊水・臍帯の異常	前置胎盤、癒着胎盤、羊水過多および過少	産婦・佐藤	講義
35	女性生殖器画像診断学	女性生殖器画像診断学	放射・浅山	講義
36	遺伝子診断、遺伝相談	遺伝子診断、遺伝相談	小児・井原	講義

【アクティブラーニングの内容】 学生に意見を述べてもらう場面を頻繁に設ける。 講義の途中で、学生の理解を確認するための質問を適宜行う。	【その他の工夫】 エクスパート外部講師（3名）による授業の補完
--	---

【時間外学修の内容と時間の目安】	
準備学修	必要な知識については各自が教科書・参考書を用いて事前学習する（50h）。
事後学修	配布資料を用いて復習する（50h）。
想定時間合計	100 時間

【教科書】 標準産科婦人科学 第5版（編集 綾部 琢哉，板倉 敦夫）医学書院 ISBN978-4-260-04265-9 2021 年 3 月 プリンシプル産科婦人科学1（婦人科）第3版（監修 武谷 雄二 他）メジカルビュー社 ISBN978-4-7583-1219-6
--

2014 年 4 月 プリンシプル産科婦人科学 2（産科）第 3 版（監修 武谷 雄二 他）メジカルビュー社 ISBN978-4-7583-1220-2 2014 年 4 月		
【参考書】 病気がみえる vol.9 婦人科・乳腺外科 第 4 版 MEDIC MEDIA ISBN978-4-89632-712-0 2018 年 10 月 病気がみえる vol.10 産科 第 4 版 MEDIC MEDIA ISBN978-4-89632-713-7 2018 年 10 月		
【成績評価方法及び評価の割合】 コース最後の筆記試験では、系統講義の理解度を確認する（100 点満点）。講義を 2/3 以上出席していなければ、受験することができない。		
【注意事項】		
【備 考】		
リンク		
	URL	
教員の実務経験の有無	有	
教員の実務経験	医師	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	無	
教員以外の指導に関わる実務経験者	無	
実務経験をいかした教育内容	産婦人科分野の解剖・生理・病理・診断・各種産婦人科疾患の病態ならびに産婦人科疾患を惹起する内的・外的因子について講義する	
授業形態	対面授業	